

昭和20年代に横浜市本牧海岸で採集された海藻 —横浜市立大鳥中学校海藻標本—

田中次郎・大森雄治

Jiro Tanaka and Yuji Omori :

Marine Algae Collected from Honmoku, Yokohama in Tokyo Bay in 1945-1954

はじめに

横須賀市自然博物館では、1987年6月に小路公平氏(横須賀市米が浜通り在住)から横浜市中区本牧周辺で昭和20年代に採集された海藻標本48点の寄贈を受けた。小路氏が横浜市立大鳥中学校に勤められた時に生徒と共に集められた標本である。このうち25種35点を同定することができたのでここに報告する。

本牧周辺の海岸は、東京湾では数少ない岩礁性の海岸であったが、1959(昭和34)年から始まった埋め立てのために現在では自然海岸はすべて失われている。標本はすべて50年ほど前のもので、神奈川県沿岸の海藻相(高橋, 1988)には未記録の種類も含まれており貴重なものである。標本の保存状態は良好であるが、残念ながら、鉛筆で書かれた採集者名や採集年月日の多くが消えており、採集記録の一部に判読できないものがある。博物館には川瀬ツル氏による相模湾を中心とした三浦半島産の海藻標本があるが(高橋・大森, 1994)、東京湾の海藻は数も少なく、埋め立てなどにより海岸環境の変化が著しい地域の標本は本来の自然環境を知る上で大変貴重である。

生活にも勉学にも厳しい戦後間もない新制中学校で、美しい海藻標本を作られた当時の中学生の皆さんと、貴重な資料を長く保管され、博物館に寄贈された小路氏に感謝したい。

昭和20年代に横浜市本牧海岸で採集された海藻目録

資料のデータは、産地・採集年月日・採集者名・登録番号である。採集年が不明な場合は1945-54年とした。採取者名は判読できる範囲で記録した。「YCM-A」は横須賀市博物館所蔵藻類標本の登録番号である。和名の前の*印は現在横浜では見られない海藻(田中, 1989, 1992)である。

緑藻類

アオサ目

アオサ科

アナアオサ *Ulva pertusa* Kjellman

本牧海岸 1945-54年 2月23日 S.Hikosaka
YCM-A4269; 本牧海岸 1945-55年 YCM-A4270

ミル目

ミル科

ミル *Codium fragile* (Suringar) Hariot

三溪園の海岸 1945-54年 2月16日 三田幸子
YCM-A4268

褐藻類

カヤモノリ目

カヤモノリ科

カヤモノリ

Scytosiphon lomentaria (Lyngbye) Link

根岸海岸 1948年 3月11日 新井 YCM-A4188;
間門海岸 1949年 YCM-A4282

ウルシグサ目

ウルシグサ科

*ケウルシグサ

Desmarestia viridis (Müller) Lamouroux

本牧海岸 1949年 1月26日 YCM-A4174

寒海性の海藻。品川湾の記録がある(岡村, 1936)。

コンブ目

ワカメ科

ワカメ

Undaria pinnatifida (Harvey) Suringar

本牧海岸 1949年 3月8日 高本孝夫 YCM-A4275

ホンダワラ目

ホンダワラ科

アカモク *Sargassum horneri* (Turner) C. Agardh

本牧海岸 1949年2月24日 S. Hikosaka YCM-A4186
 タマハハキモク
Sargassum muticum (Yendo) Fensholt
 本牧海岸 1949年2月19日 池田 成 YCM-A4187
 紅藻類
 ウシケノリ目
 ウシケノリ科
 *オオノノリ *Porphyra onoi* Ueda
 本牧海岸 1945-54年3月6日 梁瀬 YCM-A4175
 寒海性の海藻。青森と北海道の記録がある(岡村, 1936)。
 テングサ目
 テングサ科
 マクサ *Gelidium elegans* Kützting
 間門海岸 1949年3月 YCM-A4178
 カクレイト目
 ムカデノリ科
 ムカデノリ
Grateloupia filicina (Lamouroux) C. Agardh
 本牧海岸 1949年2月26日 池田 成 YCM-A4276; 本牧海岸 1949年1月30日 鈴木信子 YCM-A4277; 本牧三溪園 1945-54年2月15日 三田幸子 YCM-A4278
 ヒヂリメン
Grateloupia sparsa (Okamura) Chiang
 本牧海岸 1945-54年 YCM-A4274
 ツノムカデ
Prionitis cornea (Okamura) Dawson
 本牧三溪園 1949年2月19日 YCM-A4281
 ツカサノリ科
 *ヒロハノトサカモドキ
Callophyllis crispata Okamura
 根岸海岸 1945-54年3月11日 新井 YCM-A4176
 スギノリ目
 スギノリ科
 ツノマタ *Chondrus ocellatus* Holmes
 八王子海岸 1949年3月 YCM-A4285
 オゴノリ科
 カバノリ *Gracilaria textorii* (Suringar) Hariot
 本牧海岸 1945-54年 YCM-A4283; 八王子海岸 1949年3月 YCM-A4286
 オゴノリ *Gracilaria asiatica* Zhang et Xia

本牧海岸 1949年2月24日 池田 成 YCM-A4280
 ヒカゲノイト科
 ベニスナゴ
Schizymenia dubyi (Chauvin in Duby) J. Agardh
 本牧海岸 1949年3月6日 小倉幸男 YCM-A4284
 マサゴシバリ目
 ワツナギソウ科
 *フシツナギ *Lomentaria catenata* Harvey in Perry
 本牧海岸 1949年2月26日 YCM-A4172
 イギス目
 イギス科
 *イギス *Ceramium kondoi* Yendo
 本牧海岸 1945-54年2月20日 大橋京子 YCM-A4180; 本牧海岸 1949年3月2日 YCM-A4173
 ダジア科
 *エナシダジア *Dasya sessilis* Yamada
 本牧海岸 1949年2月28日 YCM-A4181
 寒海性の海藻。青森と北海道の記録がある(岡村, 1936)。
 イソハギ *Heterosiphonia japonica* Yendo
 本牧間門海岸 1945-54年2月25日 YCM-A4190
 フジマツモ科
 *ミツデソゾ *Laurencia okamurae* Yamada
 本牧海岸 1949年3月3日 鈴木 YCM-A4189; 本牧海岸 1949年3月2日 YCM-A4171
 ショウジョウケノリ
Polysiphonia senticulosa Harvey
 本牧海岸 1945-54年 YCM-A4179
 *コザネモ
Symphyocladia marchantioides (Harvey) in Hooker Falkenberg in Engler et Prantl
 本牧海岸 1949年2月19日 池田 成 YCM-A4184
 *ホソコザネモ
Symphyocladia linearis (Okamura) Falkenberg
 本牧八王子海岸 1945-54年 YCM-A4177; 本牧八王子海岸 1945-54年 松井静子 YCM-A4273; 本牧海岸 1945-55年 YCM-A4271; 本牧海岸 1949年2月13日 池田 成 YCM-A4272

考 察

本牧海岸の50年前の海藻目録でもっとも注目されるのは、現在では絶滅したと思われるケウルシグサ・オオノノリ・エナシダジアなどの寒海性の海藻(岡村, 1936)が採集されていることである。これは、東京湾が瀬戸内海などと同様、外洋に面する周辺の沿岸域よりも冬季に低温となる内湾の特徴が出ていることを端的に示している。

これまで海藻の種組成からその生育地の生物的・物理的特色を表す指標として、さまざまな指標が考えられてきた。その一つ、田中(1997)による褐藻類の分布に基づく海藻相解析によれば、瀬戸内海のLFD指数(コンブ目・ヒバマタ目・アミジグサ目の寒帯・温帯・熱帯性種の種数の比率から算出した数値。すなわち、当該地域の海藻目録から、その地域に生育する寒海性種数(C)に0を、温帯性種数(W)に1を、熱帯性種数(H)に2を掛けて合計の種類数で割った値、 $LFD = (W \times 1 + H \times 2) / (C + W + H)$ であり、数値が大きいほど暖海的である。)は1.21であり、瀬戸内海に隣接し、外洋に面する和歌山県沿岸がLFD指数1.37であり、内湾である瀬戸内海のほうが、より寒海性を示している。また、東京湾の横浜市沿岸のLFD指数1.00(田中, 1992; 田中・村上, 1996による)に対し三浦半島南部で1.21であり、東京湾のほうが寒海性であることを示している。東京湾は太平洋沿岸と比較すると、より緯度の高い茨城県沿岸のLFD指数1.00と同じ値を示し、海藻相はこれに類似すると思われる。

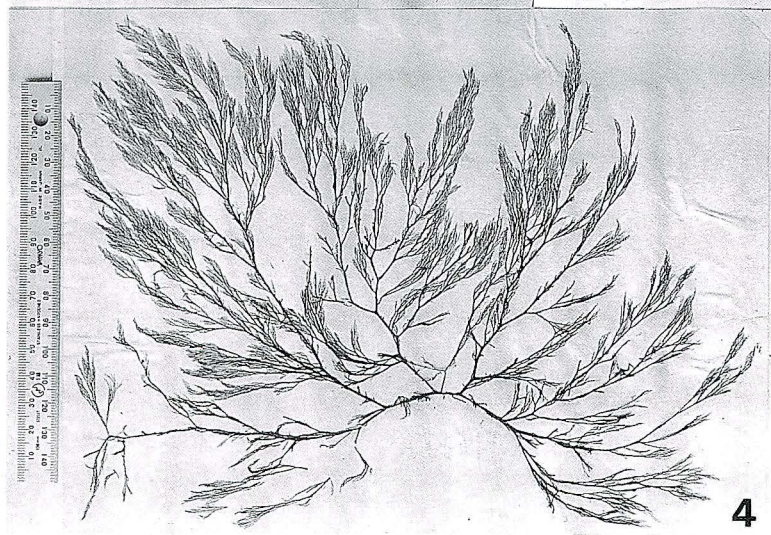
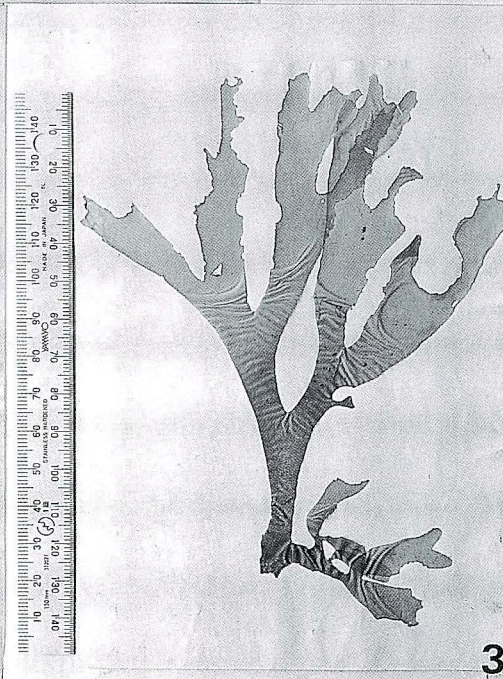
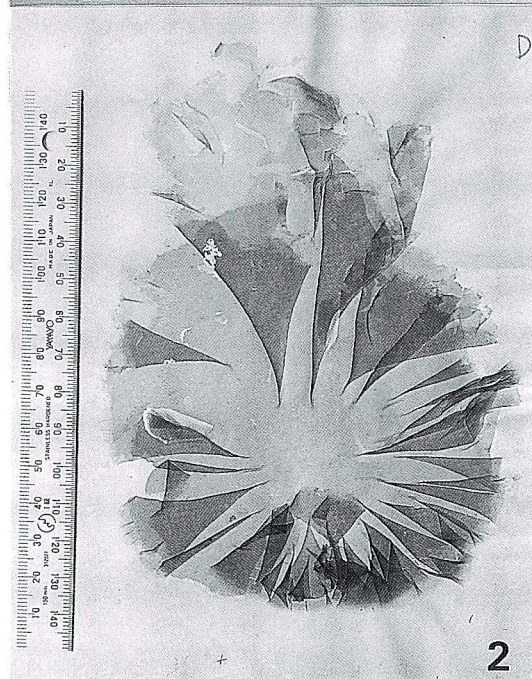
残念ながら、日本列島沿岸における詳細な海藻相の記録は少なく、しかも内湾では富栄養化や埋

め立てなどとともに生育種数が減少する傾向にあり、その比較が困難になっている。従って、今回明らかになった横浜市本牧周辺の海藻目録は、断片的ではあるが、東京湾の海藻相の本来の姿を示す資料として大変貴重なものである。

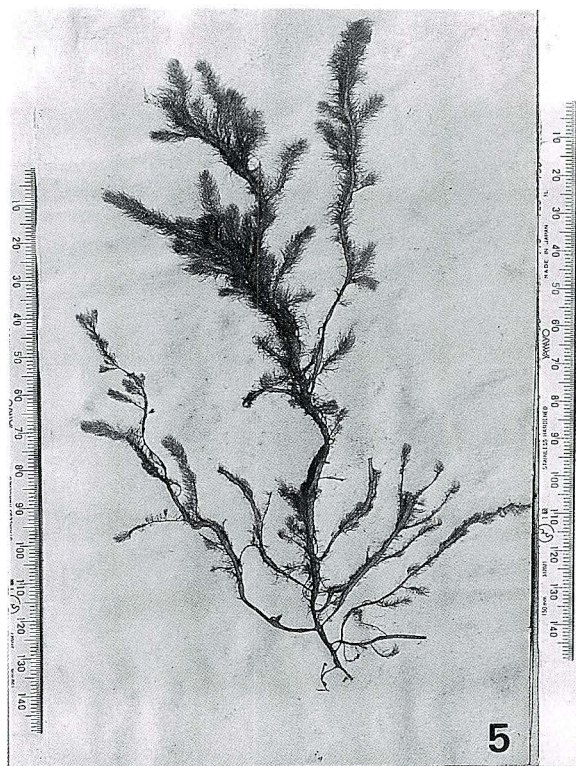
引用文献

- 岡村金太郎, 1936. 日本海藻誌. 内田老鶴圃. 964+11pp.
- 高橋昭善, 1988. 神奈川県沿岸海藻目録. 個人出版. 60pp.
- 高橋昭善・大森雄治, 1994. 横須賀市自然博物館所蔵三浦半島沿岸産海藻資料目録—川瀬ツル氏収集海藻標本—. 横須賀市博物館資料集, (19): 1-47.
- 田中次郎, 1989. 横浜市沿岸域の海藻相. 公害資料, (140), 横浜の川と海の生物, 第5報: 335-339. 横浜市環境保全局.
- 田中次郎, 1992. 横浜市沿岸の海藻. 環境保全資料, (161), 横浜の川と海の生物, 第6報: 389-410. 横浜市環境保全局.
- 田中次郎, 1997. 褐藻(コンブ目, ヒバマタ目, アミジグサ目)の分布にもとづく海藻相解析. 藻類, 45: 5-13.
- 田中次郎・村上裕重, 1996. 横浜市の海藻および汽水藻. 環境保全資料, (183), 横浜の川と海の生物, 第7報: 219-230. 横浜市環境保全局.

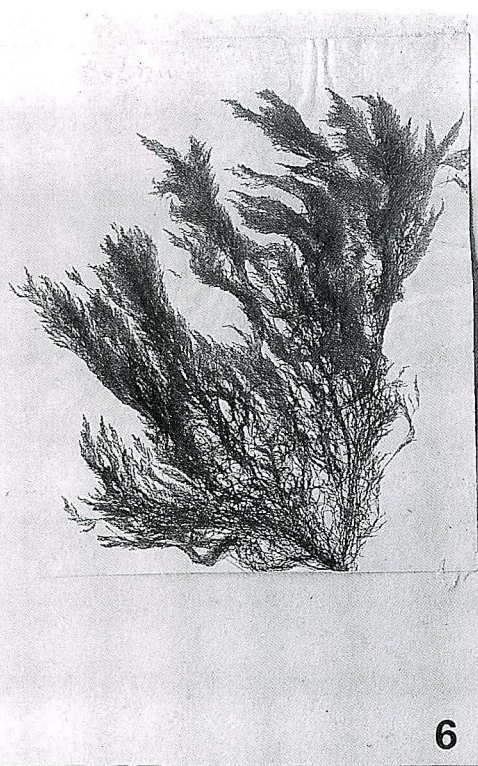
(田中: 東京水産大学資源育成学科, 大森: 横須賀市自然博物館)



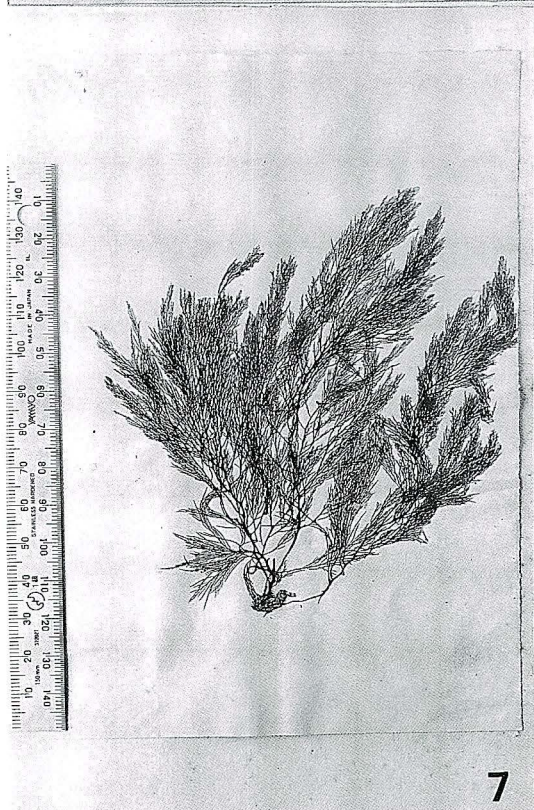
- 図1 ケウルシグサ *Desmarestia viridis*
本牧海岸 1949年1月26日 YCM-A4174
- 図2 オオノノリ *Porphyra onoi*
本牧海岸 1945-55年 梁瀬 YCM-A4175
- 図3 ヒロハノトサカモドキ
Callophyllis crispata
根岸海岸 1945-54年 3月11日 新井
YCM-A4176
- 図4 イギス *Ceramium kondoi*
本牧海岸 1945-54年2月20日 大橋京子
YCM-A4180



5



6



7

図5 エナシダジア *Dasya sessilis*

本牧海岸 1949年2月28日 YCM-A4181

図6 ショウジョウケノリ

Polysiphonia senticulosa

本牧海岸 1945-54年 YCM-A4179

図7 ホソコザネモ

Symphyocladia linearis

本牧八王子海岸 1945-54年 YCM-A4177